

令和4年度 経済学部・経済学研究科時間割表【前期】

※単位数、科目区分等は経済学部HP「授業」ページの「経済学部開講科目一覧」を確認してください。

Table with columns for semester (1st, 2nd, 3rd, 4th, 5th), course name, instructor, and room. It details the schedule for various economics courses across different semesters.

＜夏季集中講義(経済学部開講)＞

①※社会コミュニケーション入門(2E346) 担当:小島他 日程:8月29日、8月30日、9月6日、9月7日、9月16日(各日2~4限) 教室:未定 履修者は選考があります。 ②※ESD演習Ⅱ(環境経済学Ⅱ)(2E344) △ESD演習Ⅱ(環境経済学Ⅱ)(高度教養科目)(2E345) 担当:小島他 日程:8月23日~8月25日 教室:未定 履修者は選考があります。

裏面の注意事項をよく確認すること

《注意事項》

一般事項

履修手順

- ① 時間割を確認する(注意事項も確認する)
- ② 事前登録科目(抽選等)を申し込む(全学共通授業科目は国際教養教育院HP、高度教養科目はうりぼーポータルで登録方法を確認)
- ③ 事前登録の案内がない科目を、通常の履修登録期間中に履修登録する
- ④ BEEFを確認する(履修登録した次の日)

授業の実施方法(対面、遠隔など)は、シラバス及び当該科目のBEEFで確認してください。

教室欄のBFLMは鶴甲第1キャンパス、Iは六甲台本館(経済・経営学部)、IIは法学部学舎、IIIは第三学舎、IVは第四学舎、Vは国際協力研究科学舎、VIはアカデミア館、VIIはフロンティア館、三木は三木記念館を示します。**情報処理室**は第三学舎2階にあります。

経済学部開講科目について

- 既修得科目は受講できません。(同等の科目も含む。下記新旧科目対照表を確認すること。)
- 開講科目群等はHPに掲載している開講科目一覧で確認してください。
- 共通専門基礎科目(人文・社会系)の廃止に伴う経過措置はHPに掲載している案内を確認してください。
- 外書演習の廃止については、HPに掲載している案内を確認してください。
- 上級科目(Advanced科目含む)は大学院との合同授業科目です。中級ミクロ経済学(中級ミクロ経済学Ⅰ・中級ミクロ経済学Ⅱ)、中級マクロ経済学(中級マクロ経済学Ⅰ・中級マクロ経済学Ⅱ)、経済史、統計学を修得済み、かつ履修前提科目を修得済みの経済学部生が履修可能です。
- 環境経済論を修得済の場合、Environmental Economicsは履修できません。(その逆も同じ。)
- ◎印はIFEEK科目です。プログラム生のみ履修可能です。
- 印は、IFEEK生・KUPES生のみ履修可能な上級科目です。
- ☆印は法経連携専門教育プログラム科目です。
- △印は、高度教養科目です。なお、Intermediate Macroeconomics、Intermediate Microeconomics、ESD演習Ⅰ・ESD演習Ⅱは2016年度以降に入学した経済学部生も高度教養科目として受講できます。3年次編入生は関連科目になります。
- ◆印は、**単位認定されますが卒業要件には含まれません**。学部2年生～大学院生が履修できる英語力強化科目です。
- 「**キャリア形成と労働法制度**」は「**関連科目**」です。
- 時間割発表後の新規開講科目がある場合は、HPで知らせますので各自で確認して下さい。

履修登録について

- 経済学部1・2年生のⅠ群科目、3年生以上「研究指導」は教務係で履修登録します。(ただし再履修する場合は各自うりぼーネットより履修登録してください。)
- 履修前提科目を満たしていない場合は、履修は取り消されます。
- ★印は、履修人数の制限があります。履修希望者は「令和4年度前期・後期経済学部専門科目の履修制限について」、「社会科学系3学部学生の相互履修促進プログラム(エッセンシャル科履修について)」の掲示を確認の上、うりぼーネットで履修希望を申請(抽選登録)してください。抽選の結果、決定された授業科目は削除できません。ただし、当選しても履修前提科目を満たしていない場合は履修は取り消されます。
- ※印は、HPに掲載されている履修登録方法を確認してください。
- 履修登録期間にうりぼーネットでエラーが表示される場合は、履修条件等をよく確認したうえで経済学部生はBEEF Ventureから事前申請科目削除申請書を提出してください。他学部生は自学部の教務係に履修の確認、修正を行ってください。
- 経済学部3年次編入生は編入生用科目コードがあるⅢ群科目の履修登録(または抽選登録)時、編入生用科目コードで登録して下さい。
- 印は、EUエキスパート人材養成プログラム科目です。Aspects of EU Economies(Seminar)A・Bの履修を希望するEUエキスパートプログラムの法学部生・国際人間科学部生は、履修登録期間に経済学部教務係へメールで連絡してください。(econ-kyomu@office.kobe-u.ac.jp)
- 法経連携専門教育プログラム、EUエキスパート人材養成プログラムの他学部生で、経済学部専門科目の履修を希望する場合は、所属プログラム名、学籍番号、氏名、授業名、授業コード、担当教員名を履修登録期間に経済学部教務係へメールで連絡してください。(econ-kyomu@office.kobe-u.ac.jp)
- 法学部「法曹コース」の2年生でエッセンシャルミクロ経済学の履修を希望する場合は、学籍番号、氏名、授業名、授業コード、担当教員名を履修登録期間に経済学部教務係へメールで連絡してください。(econ-kyomu@office.kobe-u.ac.jp)
- 2021年度以前入学生について、「上級ミクロ経済学ⅠA」または「上級ミクロ経済学ⅠB」のみ修得しており、どちらか一方のみ履修したい学生は履修登録期間中に教務係まで連絡してください。「上級マクロ経済学ⅠA」または「上級マクロ経済学ⅠB」のみ修得の場合も同様とします。
- 履修登録期間外の履修登録修正、追加登録は一切認められません。

全学共通授業科目の履修(抽選登録)については、国際教養教育院のHPで確認してください。

<http://www.iphe.kobe-u.ac.jp/zengaku.htm>

高度教養科目の履修については、うりぼーポータル「高度教養科目」ページで確認してください。

http://www.office.kobe-u.ac.jp/stdnt-kymsys/student/blue11/index_kodokyouyou.html

経済学部生の他学部授業科目の履修については、他学部の履修上の注意事項をよく確認して履修登録をして下さい。

- 開講学部のシラバス・掲示等で履修登録条件・登録方法、履修可能な専門科目で経済学部の卒業要件に含まれるかどうかを必ず確認して下さい。

クォーター制に伴う科目名新旧対照表(15年度以前生対象) 新科目名(単位数)―旧科目名(単位数)

初級経済学(2)―経済学(2)	経済数学Ⅰ(1)・経済数学Ⅱ(1)―経済数学(2)
財政学(2)―財政学総論(2)	中級ミクロ経済学Ⅰ(2)・中級ミクロ経済学Ⅱ(2)―経済原論Ⅰ(4)
公共経済学(1)―公共経済論(2)	中級マクロ経済学Ⅰ(2)・中級マクロ経済学Ⅱ(2)―経済原論Ⅱ(4)
計量分析演習(2)―情報処理(2)	中級ミクロ経済学Ⅰ(再履修)(2)―中級ミクロ経済学Ⅰ
国際経済学(2)―国際経済基礎論(2)	中級ミクロ経済学Ⅱ(再履修)(2)―中級ミクロ経済学Ⅱ
経済体制論(2)―経済システム論(2)	中級マクロ経済学Ⅰ(再履修)(2)―中級マクロ経済学Ⅰ
開発経済学(2)―経済開発論(2)	中級マクロ経済学Ⅱ(再履修)(2)―中級マクロ経済学Ⅱ
中近世日本経済史(2)―中・近世日本経済史(2)	中級マクロ経済学Ⅰ演習(1)・中級ミクロ経済学Ⅱ演習(1)―演習経済原論Ⅰ(2)
中近世西洋経済史(2)―中・近世西洋経済史(2)	中級マクロ経済学Ⅰ演習(1)・中級マクロ経済学Ⅱ演習(1)―演習経済原論Ⅱ(2)
近現代日本経済史(2)―近・現代日本経済史(2)	上級ミクロ経済学ⅠA(2)・上級ミクロ経済学ⅠB(2)―ミクロ経済学(4)
近現代西洋経済史(2)―近・現代西洋経済史(2)	上級マクロ経済学ⅠA(2)・上級マクロ経済学ⅠB(2)―マクロ経済学(4)

科目名変更に伴う科目名新旧対照表(18年度以前生対象) 新科目名(単位数)―旧科目名(単位数)

上級計量経済学A(2)―上級統計推理論(2)	上級計量経済学B(2)―上級計量経済学(2)
------------------------	------------------------

科目名変更に伴う科目名新旧対照表(19年度以前生対象) 新科目名(単位数)―旧科目名(単位数)

グローバル環境におけるリーダーシップ～総合商社の観点から～(2)―グローバル環境における総合商社(ビジネス体験型ワークショップ)(2)

科目名変更に伴う科目名新旧対照表(21年度以前生対象) 新科目名(単位数)―旧科目名(単位数)

現代金融・商品デリバティブ論(2)―現代商品市場論(2)
